

呼吸器外科

1. 一般診療

■一般目標 GIO

- ・ 呼吸器外科診療における診断と治療に必要な基礎的知識を習得する

■行動目標 SBO

- ① 胸部の診察ができる
- ② 呼吸器疾患の術前術後検査の指示と結果の解釈ができる
- ③ 手術適応および術式の決定ができる
- ④ 呼吸器手術の術前処置ができる
- ⑤ 採血、各種注射および血管確保 (IVHカテーテル挿入)ができる
- ⑥ 気道確保 (気管切開、気管内挿管を含む)ができる
- ⑦ 輸液、輸血、循環管理ができる
- ⑧ ショック、出血に対する処置ができる
- ⑨ 人工呼吸器が使用できる
- ⑩ 抗生剤、鎮痛剤、鎮静剤が使用できる
- ⑪ 創処置、胸腔ドレーン等チューブ類の管理ができる

■学習方略 Learning strategy

LS1: On the job training

- ・ スタッフと共に入院患者全員を受け持ち、回診しながら胸部診察のやり方や検査に必要な手技、人工呼吸器やドレーンの管理等について学ぶ。
- ・ 週2回行われる呼吸器外科のカンファレンスに参加し、診断のつけ方や薬の使い方等について学ぶ。

LS2: 症例プレゼンテーション

- ・ 毎週行われる呼吸器内科との合同カンファレンスで患者のプレゼンテーションを行い、手術適応の判断を学ぶ。

LS3: 病棟カンファレンスに出席し、コメディカルスタッフと共に診療計画等を立てる。

2. 手術手技

■一般目標 GIO

呼吸器外科手術に必要な基本的技術を習得する

■行動目標 SBO

- ① 滅菌、消毒ができる
- ② 局所麻酔ができる
- ③ 切開、縫合、結紮ができる
- ④ 外傷処置、外来小手術ができる
- ⑤ 各種呼吸器手術の助手ができる
- ⑥ 胸腔穿刺ができる
- ⑦ 胸腔ドレーンが挿入できる

■学習方略 Learning strategy

LS1 : On the job training

- ・ スタッフと共に手術に参加し、その指導の下に消毒のやり方や、麻酔のやり方、切開や縫合、結紮のやり方を学ぶ。
- ・ 胸腔穿刺や胸腔ドレナージが必要な症例にも積極的に参加する。

LS2:病理切り出し

- ・ 手術標本の病理切り出しにも参加し、腫瘍やリンパ節の肉眼的所見を習得する。

■評価 evaluation

- ① カンファランス等においてスタッフからの質疑により一般目標がクリアできたかどうかを評価する。
- ② 術野に入る最後の手術時に、指導医が切開、縫合、結紮について評価する。
- ③ 総括的評価、コメディカルによる評価は、EPOC 及び病院全体で行い研修管理委員会から各研修医にフィードバックされる。

■週間スケジュール

毎朝8時15分から呼吸器外科病棟(3階東病棟)回診

| | | |
|---|----|-----------------------------|
| 月 | 午前 | 手術 |
| | 午後 | 手術終了後呼吸器外科カンファランス |
| 火 | 午前 | 気管支鏡検査及び入院化学療法準備 |
| | 午後 | 気管支鏡検査、16時から呼吸器内科・外科カンファランス |
| 水 | 午前 | 外来、入院患者の化学療法 |
| | 午後 | 外来、13時病理切り出し |
| 木 | 午前 | 手術 |
| | 午後 | 手術終了後呼吸器外科カンファランス |
| 金 | 午前 | 外来、入院患者の化学療法、気管支鏡検査準備 |
| | 午後 | 外来、気管支鏡検査 |